



3月1日～7日は春の火災予防運動

おうち時間 家族で点検 火の始末

☎ 衣浦東部広域連合消防局予防課 ☎ 63-0136

火災が発生しやすい時季を迎えています。火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生や財産の損失を防ぎましょう。

住宅防火 いのちを守る 10のポイント

4つの習慣

- ・寝たばこは絶対にしない、させない。
- ・ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
- ・こんろを使うときは火のそばを離れない。
- ・コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

6つの対策

- ・火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろなどは安全装置の付いた機器を使用する。
- ・火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し10年を目安に交換する。
- ・火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類、カーテンは防災品を使用する。
- ・火災を小さいうちに消すために、消火器を設置し使い方を確認しておく。
- ・お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し備えておく。
- ・防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

住宅火災を知らせる警報器 取り替え時期は？

住宅用火災警報器は、一般的には電池で動いています。火災を感知するために常に作動しており、電池寿命の目安は約10年とされています。

住宅用火災警報器が適切に機能するためには維持管理が重要です。「いざ」というときに適切に作動するよう、定期的に作動確認を行い、適切に交換を行うよう習慣づけましょう。

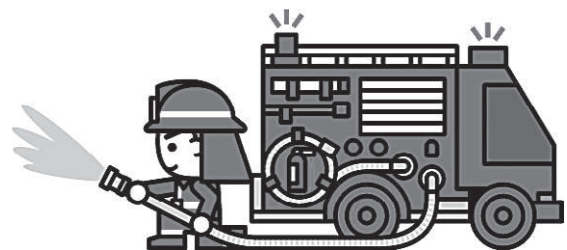


衣浦東部広域連合 消防白書

☎ 衣浦東部広域連合消防局予防課 ☎ 63-0136

火災発生状況

	2021年	2020年	増減	
総出火件数 (件)	86	120	△34	
火災種別	建物	52	63	△11
	林野	0	0	0
	車両	11	21	△10
	船舶	2	0	2
	航空機	0	0	0
	その他	21	36	△15
焼損床面積 (㎡)	668	4,023	△3,355	
損害額 (千円)	185,921	319,124	△133,203	
死者 (人)	1	3	△2	
負傷者 (人)	15	20	△5	



衣浦東部広域連合消防局は碧南市・刈谷市・安城市・知立市・高浜市を管轄しており、2021年中の出火件数は86件で前年と比較して34件減少しています。火災による死者は1人で、前年に比べ2人減少しています。また負傷者は15人であり、前年に比べ5人減少しています。

出火原因は、たばこが12件で最も多く、次いで放火の疑いが10件、配線器具5件、放火4件の順です。また放火と放火の疑いを合わせると14件になります。